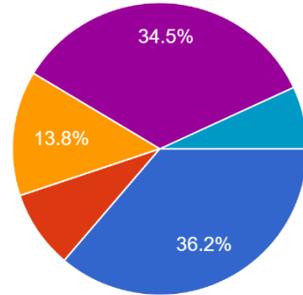


平成30年度 定点景況調査【12月分】

業種

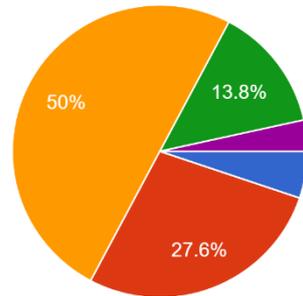
58件の回答



- ①製造業
- ②建設業
- ③小売業
- ④卸売業
- ⑤サービス業
- ⑥その他

1. 今月の景気

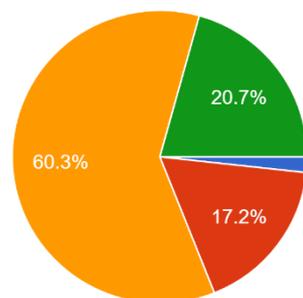
58件の回答



- ①良い
- ②やや良い
- ③どちらとも言えない
- ④やや悪い
- ⑤悪い

2. 今後2〜3カ月先は良くなると思うか

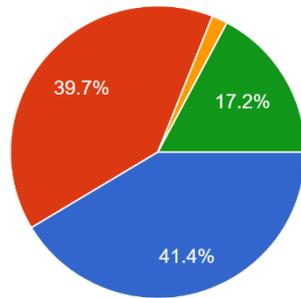
58件の回答



- ①良くなる
- ②やや良くなる
- ③変わらない
- ④やや悪くなる
- ⑤悪くなる

上記1、2のようになると思われたのはなぜか

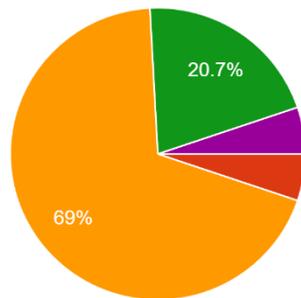
58件の回答



- ①客数の動き
- ②受注量・価格の動き
- ③同業他社の動き
- ④取引先の動き
- ⑤求人数の動き

4. 周り（自身を含め）の消費意欲

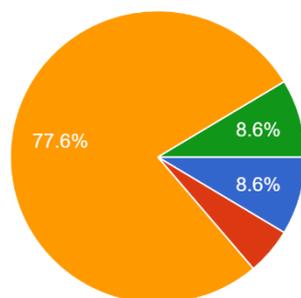
58件の回答



- ①高い
- ②やや高い
- ③変わらない
- ④やや冷え込んでいる
- ⑤全く冷え込んでいる

5. 自社の資金繰りは順調と思われるか

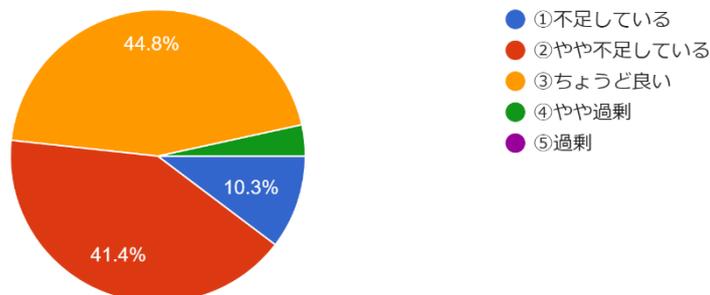
58件の回答



- ①良い
- ②やや良い
- ③変わらない
- ④やや悪い
- ⑤悪い

6. 自社の従業員の過不足感

58 件の回答



7. 自社の経営上の問題点や困っていること等 20 件の回答

年度末に向けて受注が増加。(建設業)

市外からの受注に動きが出ている。(建設業)

各社とも受注は順調。人材不足は継続、求人を出しても職種を問わず人が集まらない。(団地企業組合)

人はいるが技術者が不足。(木工業)

従業員高齢化や設備の老朽化が課題。(木工業)

取引先の動きが順調。(金属加工業)

米中等の国際情勢や株価の不安定による景気減速懸念。一部資材の入手遅れが経常化してきている。鋼材価格は高めで推移。(金属部品加工業)

受注は前年より低調。従来現地支店の発注だったものが、東京本社に一本化され、地方の締め出しが徐々にされてきている。(印刷業)

燃料価格はやや落ち着いてきた。(旅客バス運送業)

受注・稼働率とも上昇傾向だが、仕入単価高止まりに不安。(金属加工業組合)

働き方改革法案成立に伴い、会社の体制づくりに苦労している、受注はあるが人材が足りず受入れできない。(金属加工業)

客数の動きが鈍くなっている。(建築設計業)

受注は良好。(システムサービス業)

新卒時期の需要が見込まれる。(自働車販売業)

年末年始は折り込みチラシが増加。(新聞販売業)

年内の受注は増加傾向。(金属部品加工業)

年末はチラシの受注が増加。(印刷業)

例年と比較し新年会の予約が少ない。従業員が高年齢化。(飲食業)

年末年始の予約が好調。(飲食店/焼肉)

年末は例年より客数が 10%程度増加。(飲食店/うなぎ)